

## 本時の目標

◎国境を越えて人権を保障することが平和につながることを理解するとともに、世界にはいまだ多くの人権侵害が起きていることに気付く。

資料集の提示資料	発問例と予想される反応例(▶は教師の説明)	留意点など
<p><b>Quiz</b> わたしは誰でしょう？</p>	<p>T この人たちは、誰の人権を守ったの？</p> <p>S 中村裕さんは障害者の人権。</p> <p>S 緒方貞子さんは難民の人権を守った。</p> <p>S マンデラ大統領は黒人の人権だ。</p>	<p>◆この他に人権を守る人の話があれば、そちらを使用しても良い。なるべく生徒に身近な存在が適する。</p>
<p>世界人権宣言</p>	<p>▶世界人権宣言を丁寧に読む。</p> <p>T 世界人権宣言が出されたのは1948年。世界人権宣言を読んで、何がこの宣言を作らせたか、わかる？</p> <p>S 第二次世界大戦。</p> <p>T 世界人権宣言には何と書いてある？</p> <p>S 人権の無視及び軽蔑が戦争を招いた。</p> <p>T では、戦争は人権に対してどういふことを招く？</p> <p>S 戦争は人権を踏みとじる。</p>	<p>◆歴史的分野の学習を振り返る。</p>
<p>①② 人種差別撤廃条約</p>	<p>T キング牧師の演説を読んで、どうですか？</p> <p>S 人種差別がアメリカであったことは知っていたけど、1963年って、そんなに昔じゃない。アメリカは世界一の経済大国になっているのに。</p> <p>T 今はどうなのかな？</p> <p>S 今もあると聞いたことがある。</p> <p>T 人でもなくとも、日本人だって差別された例もある。具体的に？</p> <p>S ストランで注文を取りに来てくれなかった。色人種差別だ。</p> <p>T 日本では人種差別はないよね？</p> <p>S 韓国人の人や朝鮮の人にはあったんじゃない。</p> <p>T 中国人にもあったかな、今もあるかな？</p> <p>T これは人種ではなく、民族の差別だね。</p>	<p>◆できたら英語の原文をゆっくり読ませたい。</p> <p>④(動画) キング牧師の演説</p> <p>◆差別は現代の問題でもある。そして未来においても意識しないとなくなること、常に意識する必要があることを示唆する。</p> <p>◆アメリカだけでなくヨーロッパでも起こりえる現象である。</p> <p>★話し合い活動 なぜ差別が起きるのかを話し合う。</p> <p>◆差別はいけなものであると、教師の姿勢を示す。</p>
<p>①③ 子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)</p>	<p>T アフリカの子がチョコレートを食べたことがないという話、聞いたことある？</p> <p>S チョコレートって、生産地ではなくヨーロッパなどの先進国の工場で作るでしょ。だから、生産地の子は、カカオを苦いものとしか思っていないんだって。</p> <p>▶カカオ豆を収穫する子どもの写真を見て、オティ・ゴッドフレッドくんの話を読む。</p> <p>T この子何歳くらいだと思う？</p> <p>S 小学生。/中学生かも。大きくなれないんだよ。</p> <p>T 小学生でも中学生でも、学校は？</p> <p>S それどころじゃない。家族を支えるために働かなくてはならない。</p> <p>T 最近はアフリカでもチョコレートを作って先進国に販売している。少し高いけどね。</p> <p>S 高いと売れない。</p> <p>T こうしたチョコレートを販売することは、フェアトレードと呼ばれている。フェアってどんな意味？</p> <p>S 公平な。/正しい。/ここだと、公正なという意味。</p> <p>▶フェアトレード商品の紹介と、売上げの一部が恵まれない子どもたちを紹介する。</p> <p>T 写真の何歳？</p> <p>S 16歳か17歳。あんまり変わらない。</p> <p>T 何が平和をもたらす唯一の解決策だと言っている？</p> <p>S 教育。</p>	<p>◆写真に注目させる。</p> <p>◆栄養の問題を抱える子どもが多いことを伝える。</p> <p>◆できれば現物を提示したい。</p> <p>◆英語の学習ではないので、簡単に扱う。</p> <p>◆生徒たちと年齢が近いことを強調する。</p> <p>◆教育の意義を再確認させる。</p>

資料集に掲載の資料名。

関連するデジタルコンテンツの紹介。

Tは教師の発問例、Sは生徒の反応例を表します。

話し合い活動や、作業の例示。

授業をふり返る際の視点と、次の授業へつなげる視点。

おわりに

ふり返る/世界人権宣言が採択された理由を、歴史的背景をふまえて理解できたか。

つなげる/世界で起こる人権侵害に、私たちはどのようにかかわるべきか考える。